

【誰もが「生きていてよかった」といえる街づくり】

ぽぽだより



特定非営利活動法人 NPO ぽぽハウス

【HP 版】No.132

2013 年 5 月 25 日発行

〈今月の中面〉

- ハピネスガーデン
- さつまいもの苗植え
- 2013年度 助成事業・委託事業



「ぽぽハウス」の「ぽぽ」は…

たんぽぽの「ぽぽ」

鳩ぽっぽの「ぽぽ」

一步一步の「ぽぽ」



母の日
カーネーションと一緒に



げんき いっぱい！
ぽぽキッズくらぶのこどもたち



大きな
「ジェンガ」です。
崩さないように
慎重に…。



ご寄附ありがとうございました

☆パーラーイチバン様より、お菓子の寄附をいただきました。
ご厚意に心より感謝いたします。
有効につかわせていただきます。ありがとうございました。

発行 特定非営利活動法人

NPO ぽぽハウス

発行責任者 山脇 吟子

住所 〒522-0043 彦根市小泉町 300-9

サンロードビルⅡ 2F

TEL (0749)27-9777

(0749)21-0664

FAX(0749)21-0665

E-mail popohouse@nifty.com

HP <http://www.popo-house.jp/>



居宅介護支援…ケアマネージメント

訪問介護事業…ヘルパー派遣・行動援護・通院乗降介助

ひろば事業…高齢者デイサービス・宅老

児童発達支援事業・放課後等デイサービス

日中一時支援事業(介護型・集団活動プログラム)

キッズルーム・ぽぽキッズくらぶ

「はばたき」…児童発達支援事業・放課後等デイサービス

子育て支援事業…ハピネスあそびひろば・ぽぽあそび隊

むぎゅむぎゅタイム

彦根市委託事業(すくすく教室・のびのび教室)

彦根市北老人福祉センターハピネスひこね指定管理
車輦部・NPO 活動部



こんにちは！ボランティアさん！



ぽぽハウスの活動には、各事業に従事しているスタッフの他に、ボランティアとして
かかわってくださっている方もたくさんいらっしゃいます。この方たちの「マンパ
ワー」があって、ぽぽハウスは動いています。

そんなボランティアさん方の「縁の下での力持ち」を、紹介していきたいと思います。

今月は、北老人福祉センターの「あそびひろば」ボランティア 松浦さんです。

ーボランティアのきっかけをお聞かせください。

私自身、6 人の孫がいます。長男家族と同居するのをきっかけに、「今の子育てってどん
なん？」と疑問を持ちました。昔は当たり前に行ってきた方法を、今のお母さんに口出しし
ても…と思っていた時、彦根市の「子育てサポーター養成講座」を知り、受講したことが
きっかけです。

ー「ハピネス」のあそびひろばの印象は？

講座が修了しボランティアをはじめるとき、いくつかの「ひろば」を見て回りましたが、「ハ
ピネス」は他の「ひろば」に比べて場所が狭いけれど、みなさん和気あいあいとあそんで
いるように思いました。スペースが広い「ひろば」は、おもちゃのコーナーごとに固まってし
まうけれど、ここ(ハピネス)はみんなが一緒にあそんでいる。大きい子がおもちゃであそ
んでいるのを見て、小さい子がそれを見てまねしてあそぶ。お母さんたちも、自分の子・よ
その子と一緒に見守ってあそぶし、子どもも他のお母さんにもついていく。“本当の親子は
どれ？”とわからなくなるときもある。この「狭さ」がいいんですよね。アットホームだなあと感じ
ました。

いつも優しく子どもたちやお母さん方を見守り、話しかけてくださり、
時には「パネルシアター」や手あそびなどで楽しませてくださる松浦さん。
これからもよろしくお願いします。



編集後記

今月、ぽぽだよりのタイトルをリニューアルしてみました(ちょっぴりですが)。このタイト
ルでぽぽ創刊以来発行してきましたが、最初は手配りがほとんどだったのが配布先も広がり、ラッ
クに置いていただける場所も増えました(関係者様、ありがとうございます)。たくさんの方に手に
取っていただけるよう、ちょっとでも目立つよう(*^_^*)、まだまだ進化していきたいと思います！

2013 年度助成事業決定しました！

一般財団法人

セブン-イレブン記念財団 植花助成



ハピネスひこねをご利用の数の方がボランティアで花壇の整備をしてくださっています。名付けて“ハピネスガーデン”はどんどん広がり、季節の美しい花が咲き誇っています。来館される方たちの「きれいやね！」の声に励まされ、月1～2回の土なぶりで汗を流し、天気の良い休館日にも水やりに来てくださっています。「健康にもいいし、お役にたてるのなら…」と、みなさんの顔は晴ればれとしています。

今年度は一般財団法人 セブン-イレブン記念財団様の助成を受けましたので、夏・冬の花づくりの「寄せ植え講座」を開催し、さらに瓦礫の土や雑草で覆われている場所を3区画ほど開拓し、いろいろな珍しい花や野菜づくりにも挑戦しようと思っています。

(ハピネスコーディネーター 吉原)



おいもも こどもも
おおきな～れ！



～ひろば児童デイ・「はばたき」
ぽぽキッズくらぶ～



毎年、会員の方のご厚意により‘さつまいも畑’を提供していただいています。

この時期「はばたき」「ぽぽハウス」「ぽぽキッズくらぶ」の子どもたちは「芋の苗植え」が活動の定番になります。普段、土に触れる機会が少ない子どもたちですが、ほとんどの子どもたちが喜んで畑仕事をしています。

苗を植えるときに、土の中からミミズや虫が登場すると、びっくりしたり、不思議がったり…。手にとって友達やスタッフに「ほら、見て！」と持ってまわる子もいます。

植え付けの後の水やりも、水道からではなく近くの川からバケツで汲み上げた水を使います。蛇口から出てくる水ではない自然の中にある水を、じょうろで自分たちが植えた苗にやる体験は、自然の恵みを体験できるいい機会でもあります。



苗植えが終わると、畑の周りの草むらに分け入り、虫や野の花を集めてまわり、「おかあさんへのおみやげにするの！」という子もいて、身近な自然に親しんでいる様子も見られます。

これからも葉が茂り、いもが育つ様子を観察しながら、秋には大きく育ったさつまいもを掘りに行くのを楽しみにしていきたいと思っています。



彦根市家庭教育支援事業

「すくすく教室(0～1歳児対象)」

「のびのび教室(2～3歳児対象)」

(子育て支援部担当)



6月より、0～3歳の子どもの子育て中の保護者を対象とした「すくすく教室」・「のびのび教室」がはじまります。NPOぽぽハウスでは、今年度も子どもの年齢別に4クラスを編成し、より細かく子どもの育ちを感じていただけるよう、また受講される保護者の方々のつながりを深めていけるよう、講座を計画し開催します。全10回の講座は、散歩や運動あそびなどの「五感を育むあそび」や「子どものケア」、「食生活」などの例年取り組んでいる内容に加え、「すくすく教室」では「ベビーマッサージ」を新たに取り入れ、親子のスキンシップをより深くはかろうと思います。

講座で新しく知ったこと・改めて感じたことが家庭での子育てにもいかされ、親子がより深く結びつき、「子育てって楽しい！」と感じていただけるよう、子育て支援部スタッフは支援していこうと思っています。



日中一時支援活動集団プログラム

荒神山春まつりに参加しよう！

5月4日、荒神山公園一帯で開催された「荒神山春まつり」にお出かけしました。子どもたちは、スタッフと一緒にゲームに参加し、楽しい一日を過ごしました。

